

# 2018年1月11日掲載 物流ニッポン

## 適正・的確なサービスを 社員の雇用に全力投球

### 第一貨物

▼武藤幸規社長（山形市）  
今年の経営課題は収益性の改善であり、取引条件の改善に向け全力を挙げて取り組む。同時に、当社事業の根幹であるドライバーを確保することで、収益改善

をより確実なものにしている。しかし、お客さまに取引条件に対する理解をいただくためには、適正で的確な輸送サービスが条件となる。当然ながら、この適正・的確な輸送品質の向上は社員一人ひとりの自覚が前提となる。そして、このこ

とは全て我々社員に委ねられている。

当社は3月に会社創立77



周年を迎えるが、100年企業、更に、その先を目指し経営を続けていかねばならない。そのためにも取引条件の改善やドライバーをはじめとした社員の雇用に全力投球で取り組んでいく。